



ちょうし 議会だより

令和2年3月1日
第233号

発行 銚子市議会
編集 議会だより編集委員会
電話 0479(24)8137

銚子市議会ホームページ <http://www.city.choshi.chiba.jp/gikai/>



**1月12日に、銚子半島一周駅伝大会が
開催されました。**

(銚子五中 4位入賞、銚子中 10位入賞)

主な内容

- 一般質問……………2～4面
- 各委員会の審査状況……………5・6面
- 議案等審査結果……………7・8面

《12月定例会》

一般会計補正予算など可決

12月市議会定例会は、11月27日から12月19日までの23日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から提出された議案27件（平成30年度決算関係議案を含む）、議員が提出した発議案2件について慎重に審査を行った結果、すべて原案のとおり可決または認定しました。陳情2件についても慎重に審査を行い、不採択1件、保留1件でした。

市の行政に対する一般質問は、12月6日・9日・10日の3日間にわたり行われ、活発な質問が行われました。

一般質問



みらい

吉原 祐真

問 青少年文化会館に関し、有利な起債を活用した場合の金額を伺います。

答 青少年文化会館を今後10年以上使用するのに必要な工事に係る経費は、約7億5千万円と算出されました。当初有利な財源として見込んだ起債の対象となる耐震対策工事は、約1億180万円であり、後年度の基準財政需要額への算入額は、利子償還分を含め約7千150万円が見込まれます。



問 銚子市医療公社中期事業計画と比べて現在の状況を伺います。

答 中期事業計画では、平成30年度の収支不足の額を2億5100万円と見込みましたが、2億2786万円に収まり、目標額を達成できました。一方、収入増加策として平成31年度に回復期リハビリテーション病棟の開設を掲げましたが、看護師などの確保が出来ないなど、開設には至っておらず、収支悪化の一つの要因となっています。



リベラル

加瀬 庫藏

問 市立病院の目指すべき方向性と役割について伺います。

答 しっかりとした地域医療がない場所には人が住めず、人口流出を招くため、民間医療機関ができない不採算医療や救急医療、公的医療を行っていくことを目指しています。回復期リハビリテーション病棟の開設が当面の課題であり、地域づくりの中心となり、市民の健康づくりや病気の予防の拠点になることも重要な役割だと考えています。

問 公共施設の未利用スペースや遊休地を活用し、収入を得るための方策について伺います。

答 施設の未利用スペースは、数年前から自動販売機設置の際、競争により業者を決定することで一定の効果を上げています。遊休地の活用は、既に廃止した旧外川園、旧学校給食センター、旧海上分遣所に加え、統合予定の六中、七中など、今後空き公共施設になる見込みの施設について、売却や貸与などを積極的に進め、収入増につなげたいと考えています。



公明党

桜井 隆

問 スマートフォンや情報機器の使用に関して児童生徒へどのような指導をしているのか伺います。

答 学校では児童生徒を対象に情報モラル教室を開いています。通信会社や総務省と連携している団体、企業、千葉県警、銚子警察署へ講師の依頼や、文部科学省作成の動画を活用した授業を行うなど、スマートフォン、インターネット等の使い方やマナーについて学ぶ機会を設けています。



問 今回の台風被害とその後の復旧整備状況について伺います。

答 道路や河川など土木施設の被害状況は、倒木、路肩・路面の崩壊、のり面の崩落、排水管の損壊など、台風15号、19号、10月25日の大雨、これら一連の被害総額は、4323万2千円となります。現在の被害箇所の復旧状況は、災害復旧工事21件中13件が完了済みで、1件が現在工事中、残り7件は設計や契約事務を進めているところです。



みらい

広野 恭代

問 青少年文化会館の方向性を再検討するため、今後どのように協議を行っていくのか伺います。

答 耐震改修だけでは安全性が確保できないことが明らかとなったため、優先順位の議論も必要です。調査結果のとおり改修するか、市庁舎または市体育館との複合化、空き校舎等のリノベーションなど、様々な選択肢のメリット、デメリット、財源等を検討し、議会、市民団体などに意見を伺い、方向性を定めたいと考えています。

問 公立保育所再編のメリットについて伺います。

答 現在の公立保育所4施設は、いずれも老朽化が進み、厳しい財政状況下ですべての施設の維持、改修は不可能です。施設の集約化を図り、存続する施設の改修を効率的・計画的に実施することにより保育環境を整備していくことができます。また、保育士の正規率が高まることで特別な支援を要する児童や子育て支援の多様なニーズへの対応、保育サービスや保育士の資質向上が図れると考えています。

一般質問



リベラル

宮内和宏

問 避難所に関して、災害後の検証で気づいた点があれば伺います。

答 避難所の課題として、施設については、空調設備がない、トイレが離れている、バリアフリー対応がなされていないこと、運営については、高齢者のおむつ交換や授乳など要配慮者への間仕切りの設置、携帯の充電、喫煙対策、ペット連れの対応、避難所派遣職員のマニュアルの周知徹底などが挙げられています。



問 臨時・非常勤職員の任用・運用上・処遇上の問題点を伺います。

答 制度上の課題として国の研究会では、任用上の問題点として特別職非常勤職員及び臨時的任用職員について制度の趣旨に沿わない任用がなされていること、運用上では一般職非常勤職員の採用方法等が明確に定められていないこと、処遇上では一般職非常勤職員に対して期末手当など各種手当の支給ができないことを課題として提言を行っています。



市民クラブ

鎌倉 金

問 松籟の丘では入所者の決定はどのようになされ、どのような方が選考者なのか伺います。

答 入所検討委員会運営指針に基づき、入所の基準はおおむね要介護3以上で施設サービスを受ける必要性の高い方が対象となり、本人及び家族の状況など総合的に勘案し、入所検討委員会で判断していると考えています。委員は施設長、総括主任、生活相談員兼介護支援専門員、看護師などの計8名です。

問 今回の災害被害状況を見て、東部中学校再編計画に変化はあるか伺います。

答 東部地区中学校の再編は、令和7年度に現在の銚子中学校の位置に開校する方針でしたが、全国的な度重なる自然災害、台風19号による銚子中学校前道路の冠水被害、さらにグラウンドの一部が津波浸水想定区域に含まれることなど、様々な状況を考慮し、統合中学校の場所をどこにするか現在協議中です。生徒を第一に考え、良好な教育環境の整備のため柔軟に対応していきたいと考えています。



公明党

加瀬 栄子

問 防災行政無線による毎朝7時30分の電話de詐欺の注意喚起放送の効果について伺います。

答 放送を始めた平成29年の被害は21件、約6500万円でしたが、平成30年は3件、130万円、平成31年、令和元年は1月から10月までが5件、約1140万円で、放送開始時に比べ被害件数、被害額ともに減少しており、一定の効果が表れていると考えています。



問 外国人に対しての自転車の安全性を含めた交通安全啓発はどう考えているか伺います。

答 外国人への交通安全啓発は、銚子警察署が外国人研修生受け入れの際の研修会などで、自転車の乗り方を含めた日本の交通安全に対する講習を、月3回程度実施していると考えています。市もできる限り協力、連携し、千葉県が作成している交通ルールを外国語で記載したチラシの配布を通じ、交通安全の周知啓発を図りたいと考えています。



新 風

桶谷 範幸

問 MRIを活用した新しい検診とはどのようなものか伺います。

答 昨年度に更新したMRIを用いた乳がん検診で、通常のマンモグラフィのような痛みがなく、衣服を着たまま比較的短時間で検査ができ、また女性の診療放射線技師の対応を予定しているため、患者が検査をより受けやすくなる利便性があります。令和2年1月から1件1万9千円で月5件を目標として実施する予定です。



問 ふるさと納税のPR戦略について伺います。

答 現在は無償でできるSNSを中心としたPR活動を積極的に行っています。人材サービスのベンチャー企業からマーケティングにたけた人材を紹介してもらい、フェイスブックを活用した返礼品のPRや、金融コンサルティング事業者の協力により金融情報ウェブサイトにも本市のふるさと納税情報を無償で掲載していただいています。

一般質問



新 風

石上 友寛

問 今後の銚子大橋付近の冠水対策について伺います。

答 今回の冠水被害は、利根川の水位上昇により、千葉県が管理する1級河川清水川が増水し、国道と市道で冠水被害が発生しました。清水川は県により下流側から河川改修が進められており、最下流から銚子大橋下の今宮橋までの区間は整備が完了し、令和2年度より上流側の河川改修を順次実施する予定と聞いています。



問 市庁舎などの公共施設整備について考えを伺います。

答 防災拠点となる市庁舎の整備を最優先の課題としながら、青少年文化会館、体育館などの施設も含めて公共施設の配置、整備の基本方針を来年度策定したいと考えています。施設を単体で考えず、まちづくりの観点から考え、場所、施設規模、災害リスク、建築方法、財源など検討し、優先順位をつけながら方針を決定したいと考えています。



日本共産党

笠原 幸子

問 生活困窮世帯に対する介護保険の減免制度の見直しについて見解を伺います。

答 生活困窮世帯への減免の基準は、他市等でも生活保護法に基づく最低生活費を基準としている例が多く、減免基準の拡大は、増加する給付費に対応して一般会計からの補てんが必要となり、現在の財政状況では困難です。本市では、特に非課税世帯の負担割合を低く設定し、負担軽減に努めているところとです。

問 高齢者の交通手段の確保について、どう考えていくか伺います。

答 高齢者も増加し、日常生活の足の確保の重要さも増していく中で、地域に望ましい公共交通網の姿を明らかにしたマスタープランが必要となってきました。このため、本市の公共交通網の今後の方向性を示した地域公共交通網形成計画の策定を考えており、協議会を来年度には設置し、議論をスタートさせたいと考えています。



光の会

宮崎 光子

問 自主避難所への毛布持参の放送見直しについて見解を伺います。

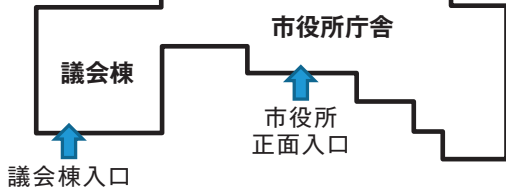
答 市は、台風が接近する前差し迫った危険性はない段階での避難を自主避難と位置づけ、食料や毛布を持参するなど身支度を整え避難するよう呼びかけを行いました。しかし、徒歩で避難する高齢者が毛布を持参することは困難なため、今後はあらかじめ市が用意するなど、見直しが可能なものから順次対応していきたいと考えています。

問 人口減少に対応した今後のまちづくりについて伺います。

答 人口減少が収入額の減少につながり、さらなる財政悪化を生み出すという悪循環がまだ断ち切れていない状況にあります。この人口減少を少しでも抑制しながら地域の産業を活性化していく、人口の減少規模を抑えていくことが必要です。子どもたちが希望を持てる、銚子に住んでよかったというまちづくりをしていきたいと考えています。



議会傍聴のご案内



議会を傍聴される方は、当日、議会棟3階の傍聴受付においでください。なお、エレベーターをご利用の方は、市役所正面入口から庁舎エレベーターをご利用ください。

3月定例会開催予定

2月	25日(火)	本会議(開会)
27日(木)	本会議	
3月	5日(木)	本会議(一般質問)
6日(金)	本会議(一般質問)	
9日(月)	本会議(一般質問)	
10日(火)	教育民生委員会 予算委員会	
11日(水)	産業建設委員会 予算委員会	
12日(木)	総務企画委員会 予算委員会	
18日(水)	本会議(閉会)	

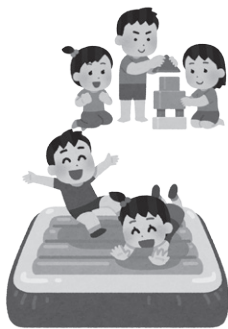
※日程は変更する場合があります

各委員会の審査状況

総務企画委員会

12月13日に開催し、議案2件を審査しました。
主な質疑は、次のとおりです。

問 銚子市地域交流センター・銚子芸術村について、子どもルームは有償でも利用可能との説明がありましたが無償でも利用できますか。また、周知はどのように行っているか伺います。



答 子どもルームの使用は、あくまでも共用スペースの性格を持ち合わせているということで、無料で自由に利用できることは変わっていません。ただし、有料で使う場合には、使用許可の際に条件を設定して、他の利用者の妨げにならないようにする予定です。

周知に関しては、広報紙やホームページを通じてPRしようと考えています。

問 銚子市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例について、会計年度任用職員の採用は公募方式と聞いていますが、現在働いている臨時・非常勤職員などに対する説明や意向調査が必要と思いますが、具体的にはどのようなことを行っていますか。

また、任用期間は1年とのことですが、継続を希望する職員に対する対応をどのように考えているか伺います。

答 現在働いている任期付短時間勤務職員や臨時職員、非常勤特別職の職員に対し、説明会を実施しました。説明会では制度全般を説明し、質疑応答などを行って、新制度に対する不安の解消に努めました。

また、制度上1年を超える任期は設定できませんが、2年目、3年目は公募によらず、従前の勤務成績に基づく能力の実証によって再び任用する運用を行い、勤務される方

不安や手続きに伴う負担の軽減を図るとともに、労働力の確保に努めていきたいと考えています。

教育民生委員会

12月11日に開催し、議案2件を審査しました。
主な質疑は、次のとおりです。

問 銚子市地域活動支援センター三崎園が民設民営化されるとのことですが、今までの機能が継続されるのかどうか伺います。

答 三崎園は、地域活動支援センターⅡ型施設として機能訓練や社会適用訓練などのサービスを実施しています。

新たな事業者が行う障害福祉サービス事業については、プロポーザル方式による公募を実施した際に、募集内容の必須事業として生活介護事業、就労継続支援B型事業、短期入所事業を決定しているので、機能は継続されるものと考えています。

問 財産の処分について、松籟の丘の用地売却価格の交渉経過を伺います。

答 平成30年11月の緊急財政対策において、12月に売却の意向を銚子市社会福祉事業団へ申し入れました。協議を進めるため、土地の鑑定評価を実施し、その評価額を基に事業団との協議を重ねた結果、3年間の賃借料相当の減額と今年度分の賃借料を減免することと合意し、令和元年11月に譲渡申請書が提出され、議会の可決を前提とした土地売買契約を締結しました。



産業建設委員会

12月12日に開催し、議案2件を審査しました。
主な質疑は、次のとおりです。

問 銚子市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することについて、法的全

部を適用する全部適用と、「財務規定等」のみを適用する一部適用がありますが、なぜ全部適用を選択したのか伺います。

答 下水道事業に地方公営企業法を適用するにあたり、すでに全部適用をしている水道事業と組織統合することを前提に、全部適用を選択しました。組織の形態としては、水道局の中に下水道室を設置し、会計は水道事業と下水道事業でそれぞれ別ものになります。

組織を統合することにより、事務の効率化及び専門的な技術や経験を必要とする技術部門においても、相互交流による人的基盤の強化や、災害対応力の向上が期待できると考えています。



デザインマンホール

予算委員会

12月11日に開催し、議案6件を審査しました。
主な質疑は、次のとおりです。

問 一般会計補正予算中、防災減災対策経費について、今回の台風等において配付・使用したブルーシート及び土のう袋の枚数と、今後の常備予定枚数を伺います。



答 今回の台風等の際し、ブルーシートは、市民へ約1200枚を配付し、消防等で約200枚を使用しました。今後は1800枚を備蓄する予定です。

土のう袋は、市民へ約1100枚を配付し、市で約2千枚を使用しました。今後は、3900枚を備蓄する予定です。

問 本市におけるマイナンバーカードの交付状況と、カー

ドを持つメリットについて伺います。

答 令和元年11月末時点の本市におけるマイナンバーカードの交付率は14・7%です。カードを持つメリットは、免許証や身分証明書がない方には、顔写真付きの身分証明書として使えるといった利便性があります。住民票の写しや戸籍謄本などのコンビニ交付をはじめ、いろいろなサービスが国から公表されているところですが、本市において対応できるサービスは限られているのが現状です。新たな活用としては、令和3年3月に健康保険被保険者証として運用を開始する予定になっています。

問 市立病院の指定管理者である銚子市医療公社に対する短期貸付金8千万円の内容について伺います。

答 令和元年10月に、医療公社側から今年度の収支が悪化しているため、8千万円の追加資金が必要との申し出があり、精査した結果、同額を短期貸付金として補正予算計上するものです。実質的には、人件費を含めた病院の収支悪

化分を補てんするものです。

問 河川浚渫工事の内容と、現在、銚子市が維持管理する河川の数を伺います。

答 浚渫工事は、本城町地先の八幡川約80m及び高神東町地先の小畑川約300mを予定しています。

また、銚子市が管理する河川の数、準用河川が4河川、普通河川が16河川で、合計20河川です。



決算委員会

10月24日、25日の2日間にわたり開催し、議案7件を審査しました。
主な質疑は、次のとおりです。

問 銚子市民が他市町村へふるさと納税した金額と、それにより銚子市の市民税がいくらか減ったか伺います。

答 平成30年度に銚子市民が他市町村へふるさと納税した人数は505人で、寄附金額は4565万8千円です。その結果、市税としては181

8万4千円が減額になりました。

問 防災士育成経費について、今まで何人が防災士を取得しましたか。また、防災士の活動内容と実績を伺います。

答 防災士取得費用の助成は平成25年度から行っており、156人が資格を取得しています。

防災士取得を助成する目的は、地域の防災力の向上に活かしていただきたいということです。栄町、愛宕町においては、防災士が中心となり自主防災組織の設立に活躍されています。また、豊里台や四日市場町、小畑新町では、防災士を中心に自主防災組織の設立に向けて準備が進められています。



問 DV相談経費の内容と相談件数及びその対応策について伺います。

答 相談経費については、DV防止法、売春防止法の趣旨に基づき、暴力の防止、被害者の保護、自立支援のために対応する相談員の報酬です。平成30年度の相談件数は、

電話・来所合わせて23件で、配偶者等からの暴力に関する相談が多くなっています。

相談内容に応じて警察と連携を図るほか、暴力がひどく、どこかへ逃げる必要がある場合は、被害者をシェルターに一時保護する対応をとっています。

問 子どものインフルエンザ予防接種について、助成人数と金額及び接種率を伺います。

答 平成30年度の助成人数は2083人で、416万4400円を助成し、接種率は37・2%です。

問 国民健康保険事業について、人間ドック等検査費用の助成件数が、平成29年度に比べて40件以上増加した理由について伺います。

答 平成30年度から人間ドックなどの助成割合を60%から70%に、助成限度額を、短期人間ドック4万円、併用ドック5万円から一律3万円に見直しました。助成割合が上がったことと、広報に掲載したことにより、制度自体が市民に周知されたことが、助成件数が伸びている要因と考えられています。

議員報酬などの条例の一部を改正しました

12月定例会最終日に議員報酬と政務活動費の条例の一部を改正する議員発議が提案され、採決の結果全会一致で原案を可決しました。

これは、本市の緊急財政対策の趣旨を踏まえ、議員報酬と政務活動費の減額の期間を、令和3年3月31日まで延長するものです。

議会中継について

ユーチューブ銚子市議会公式チャンネルで、録画した本会議の映像を公開しています。

銚子市議会ホームページから、本会議録画中継のページをご覧ください。



お詫びと訂正

ちようし議会だより（令和元年12月1日第232号）8ページの「9月定例会議案等審査結果一覧」中、陳情第6号の採決結果について、議長を除く議員「〇＝賛成」とあるのは、「×＝反対」の誤りでした。お詫びして訂正します。

12月定例会 議案等審査結果一覧

◎議員の並びは議席番号順です。 ◎会派名と略称 みらい＝み、日本共産党＝共、 光の会＝光、新風＝新、公明党＝公、 リベラル＝リ、市民クラブ＝市		議員名		宮崎 光子	桶谷 範幸	野平 仁人	吉原 祐真	笠原 幸子	池田 健一	石上 友寛	鎌倉 金	石神 嘉明	加瀬 栄子	桜井 隆	釜谷 藤男	広野 恭代	石上 允康	地下 誠幸	岩井 文男	加瀬 庫藏	宮内 和宏
議案等名				光	新	み	み	共	新	新	市	市	公	公	み	み	市	市	市	リ	市
第1号	令和元年度銚子市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議	○	○
第2号	令和元年度銚子市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第3号	令和元年度銚子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第4号	令和元年度銚子市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第5号	令和元年度銚子市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第6号	銚子市地域交流センター・銚子芸術村の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第7号	銚子市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第8号	銚子市地域活動支援センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第9号	銚子市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第10号	財産の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第11号	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度銚子市一般会計補正予算(第4号))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第12号	専決処分の承認を求めることについて(損害賠償の額の決定及び和解)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第13号	銚子市職員の給与に関する条例及び銚子市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第14号	銚子市立高等学校教育職員の給与等に関する条例及び銚子市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○

（8ページに続く）

12月定例会 議案等審査結果一覧

◎議員の並びは議席番号順です。 ◎会派名と略称 みらい＝み、日本共産党＝共、 光の会＝光、新風＝新、公明党＝公、 リベラル＝リ、市民クラブ＝市		議員名		宮崎 光子	桶谷 範幸	野平 仁人	吉原 祐真	笠原 幸子	池田 健一	石上 友寛	鎌倉 金	石神 嘉明	加瀬 栄子	桜井 隆	釜谷 藤男	広野 恭代	石上 允康	地下 誠幸	岩井 文男	加瀬 庫藏	宮内 和宏
議案等名		議決結果	会派	光	新	み	み	共	新	新	市	市	公	公	み	み	市	市	市	リ	リ
第15号	令和元年度銚子市一般会計補正予算(第6号)	可決		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第16号	令和元年度銚子市病院事業会計補正予算(第2号)	可決		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第17号	令和元年度銚子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第18号	令和元年度銚子市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第19号	令和元年度銚子市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第20号	令和元年度銚子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
陳情 第8号	銚子市議会議員の定数削減を求める陳情	不採択		×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×
陳情 第9号	「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」の採択を求める陳情	保留		○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×
発議案 第1号	銚子市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
発議案 第2号	銚子市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○

決算関係議決結果（令和元年9月定例会上程）

第11号	平成30年度銚子市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第12号	平成30年度銚子市水道事業の未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第13号	平成30年度銚子市病院事業決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第14号	平成30年度銚子市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第15号	平成30年度銚子市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第16号	平成30年度銚子市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
第17号	平成30年度銚子市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○

○＝賛成、×＝反対、議＝議長（議長は原則採決には加わりません。）
 陳情第9号は委員会の審査結果（保留）に対する採決結果です。

編集後記

令和2年の新しい年が始まり穏やかな温かい日が続き、あちらこちらで桜の花の蕾が今にもパツと花開くような日々が続いておりますが、昨秋には台風15号、19号、そして大雨災害などにより甚大な被害を受け、銚子市でも風評被害もあって、観光客が大分減ったと聞いております。

今年は5月に銚子みなとまつりが開催され、また、東京オリンピック・パラリンピックの年でもあります。

7月には聖火リレーのランナーたちが銚子市内を駆け抜け、大勢の見物客が見えるのではないかと思います。

市民の「おもてなしの心」で再び銚子に遊びに来ていただけるよう努力をしなくてはなりません。

そして、銚子にはたくさんの宝が詰まっていると思います。その宝をもっと掘り起こして、銚子に生まれて本当に良かったと市民が思うようにしてまいりましょう。

委員 宮崎光子